

# 「<sup>さ</sup>アーサ虫」による虫刺されにご注意!!

沖縄県衛生環境研究所  
久米島町役場環境保全課

久米島では毎年2～5月にかけて小さな虫(クロナカカの仲間)が発生し、地元住民や観光客に虫刺され被害を起こしています。この虫は「<sup>さ</sup>アーサ(ヒトエグサ)が採れる時期に海岸で発生する虫」または「<sup>と</sup>アーサを採る時に刺す虫」などの理由から、地元では「<sup>さ</sup>アーサ虫」とも呼ばれています。



衣服にとまっている様子



けんびきょう  
アーサ虫の顕微鏡写真



血を吸っている様子



<sup>さ</sup>刺された部位の赤くはれた様子

# アーサ虫について知っておきたいこと

**外 観:** 色は黒く、大きさは1~2 mmで、**飛んでいると見えない虫**です

**習 性:** メスのみが**衣服<sup>かみ</sup>や髪<sup>かみ</sup>の中、耳<sup>もぐ</sup>の中に潜り込み、<sup>か</sup>咬んで吸血を行います**

**症 状:** <sup>か</sup>咬まれた部位は**はれたり、かゆくない**ます  
※症状のあらわれ方には個人差があります。

**発生時期:** 例年、**2~5月**に多く見られます

**発生場所:** **海岸沿い**に多く見られます

**発生時間:** 日中によく見られ、**昼から夕方**に多くないます

**分 布:** 久米島以外でもアーサ虫の仲間による被害が発生している地域があります



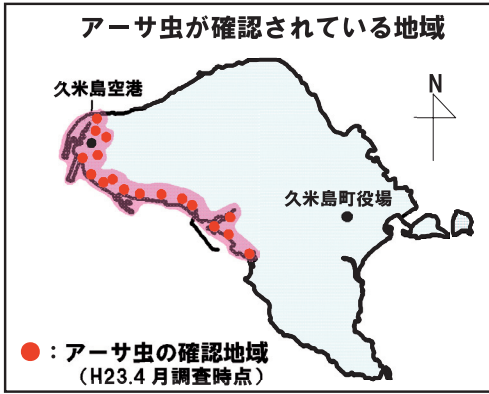
発生の多い海岸例



アーサ虫調査の様子

# アーサ虫の調査結果

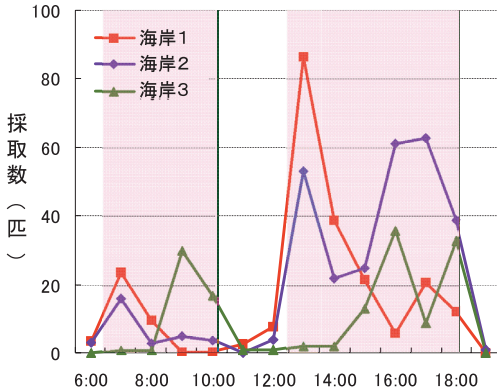
## ①分布域の調査



### 結果

- 西側の海岸沿いで確認
- 東側の海岸沿いや島の内陸部では確認されていない

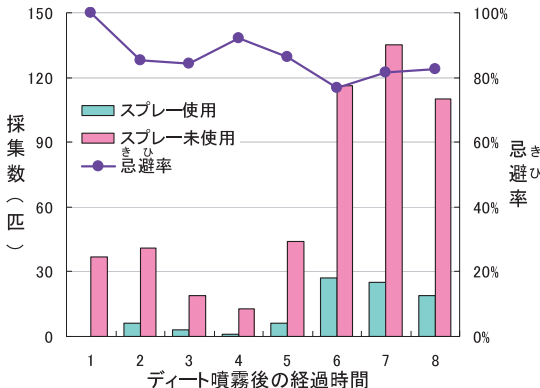
## ②発生時間帯の調査



### 結果

- 朝方から夕方にかけて活動している
- 正午から夕方にかけて多い

## ③虫よけスプレー（ディート含有）の効果



### テスト条件

ディート噴霧  $0.1 \text{ mg/cm}^2$

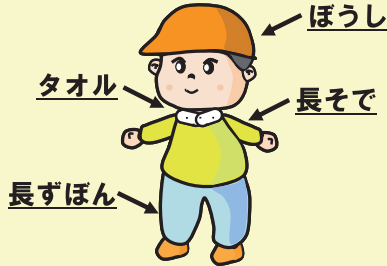
### 結果

- 虫よけスプレーによりアーサ虫を追い払うことができる

# 予防のポイント

## 1. 肌の露出を避ける

- 長そで・長ずぼん・ぼうしを着用し、タオルなどを首にまく
- もく潜りこんでくるため、はだ肌と衣服の隙間ができるだけできないようにする



## 2. 虫除けスプレー(ディート成分含有)を使用する\*

- ひがい被害の多い首周りやそで口付近、ふくぶ腹部周辺への使用が有効

※ご使用する際は、説明書をよく読んで使用上の注意を守ってご使用ください

※完全にアース虫を追い払えるわけではありません



刺されてかゆみがひどい場合は**病院**へ

### お問い合わせ先

○久米島町役場 環境保全課 Tel : 098-985-7126

○沖縄県衛生環境研究所 衛生科学班 Tel : 098-945-0083

URL : <http://www.eikanken-okinawa.jp/>